

教会新聞

SDA Ishikawa Church News

2020年

1月号

第二号

発行者：SDA石川教会、松下晃大

『新しい年』ぼくしだより ~pastor's message~

あけましておめでとうございます。今年もよろしくおねがいたします。新しい年が始まりました。新元号「令和」二年のスタートです。と同時に、干支も一周して最初に戻り、子（ねずみ）年になります。私たちも気持ちを新しく新年を過ごしたいと思います。



新年を迎えると、多くの方が抱負を抱くと思います。新しいことに挑戦してみたいという気持ちも起こるかもしれません。「新しい」には力がありますね。また、私は「新しいもの」が大好きです。新型の携帯電話・カメラ・パソコン。つい先日、某食べかけリンゴマークカンパニーがとんでもないお値段とスペックのパソコンの発売を開始し、Youtuberたちが我先にとレビューしています。私は指を加えながらレビューを見ているだけですが、「新しい」にはワクワクや魅力もあります。

毎年のことですが、私は年末年始家でのんびり過ごしていると、新年という新しい力を借り、新しいアイデアが次々と浮かんできます。今年はこんなことやあんなことにチャレンジしたいなあ〜と。そして年始そうそうワクワクしながら1年の計画を立ててみます。ただ、その後こたつから出ることはなく、ほとんどの案件は実行されません。ザンネン!

聖書の神様は、古いように思えて新しいことを行う斬新な方でもあります。

「見よ、新しいことをわたしは行う。今やそれは芽生えている。あなたたちはそれを悟らないのか。わたしは荒れ野に道を敷き、砂漠に大河を流れさせる。」（イザヤ43：19）

神様はもちろん力を持っています。神ですから。そして、その力を新しいことに使うのです。それは、新しい年を歩む私たちの前に道を敷き、もし心が乾きそうになった時は、豊かに潤してくださるのです。私はこたつの中にいると自分で立てた小さい計画をもできないことがあります。時価総額世界1位のリンゴカンパニーでさえも1年に1回、レンズを増やした携帯電話を発表するくらいです。でも、神様は毎日欠かさず私たちの道を整え、満たしてください。新しいこの1年、神様が私達にどんな新しいことをしてくれるのか、ワクワクしながら、力を受けて、歩みを進めたいと思います。



☆今月の聖句☆

「起きよ、光を放て。
あなたを照らす光は昇り、
主の栄光はあなたの上に輝く」
イザヤ60：1

♪今月の賛美歌♪

あさかぜ静かに吹きて
小鳥も目覚むるとき
きよけき朝よりきよく
うかぶは神のおもい
希望の賛美歌194番